

一般入学試験 A日程

日本史B（選択科目）(60分)

I. 次の文章を読んで、設問に答えなさい。

唐が10世紀の初頭に滅んだあと、五代十国時代を経て、960年に宋が建国された。日本と宋のあいだには国交こそ開かれなかったが、私貿易がみられた。日宋貿易である。この貿易は、12世紀前半に瀬戸内海の海賊平定などで[A]上皇の信任を得た平忠盛なども取り組み、子の平清盛の時代に全盛を迎えた。清盛は、宋の商船が来航しやすいように瀬戸内海の航路の整備や[B]国にあった港の改修を行い、貿易でもたらされた銅錢や唐物などは、日本の経済や文化の発達に多大な影響を与えた。

13世紀後半、モンゴル帝国の5代皇帝となったフビライ＝ハンは、中国を支配するため都を大都に移し、国号を元に改めると、朝鮮半島にあった国を介して日本に朝貢を求めてきた。鎌倉幕府の執権であった北条時宗がこれを拒否したので、1274年に元は約3万の兵で、対馬や壱岐を攻めて九州の博多湾に上陸した。これを[C]という。1281年にも元は日本に来襲したが、暴風雨による大損害もあって元は再び敗退した。元の来襲はあったものの、元との私貿易は行われた。14世紀に臨済宗の僧夢窓疎石の勧めで、足利尊氏らが派遣した天龍寺船も、日元貿易を行った。

14世紀の半ばには、倭寇の活動が活発化し、中国大陆や朝鮮半島の沿岸などで多大な被害が生じた。一方、それまで中国大陆を支配してきた元が衰退するなかで、朱元璋が明を建国した。明は中国を中心とする伝統的な國際秩序の回復をめざして、日本にも通交を求めた。この動きに応じた足利義満は朝貢形式での貿易を開始したが、將軍[D]がこれを中断した。その後、貿易は幕府によって再開されたが、1467年に京都で始まった戦乱を機に幕府が衰退すると、貿易の実権はしだいに大名に移っていき、1523年の寧波の乱で[E]氏が勝利すると、以後、貿易は[E]氏が独占した。

問1 文中[A]～[E]にあてはまる言葉もしくは人名をそれぞれ選択肢から一つずつ選びなさい。

解答番号は[1]～[5]。

- | | | | | |
|---|--------|--------|--------|--------|
| A | ① 白河 | ② 堀河 | ③ 鳥羽 | ④ 近衛 |
| B | ① 摂津 | ② 山城 | ③ 和泉 | ④ 近江 |
| C | ① 慶長の役 | ② 文禄の役 | ③ 弘安の役 | ④ 文永の役 |
| D | ① 足利基氏 | ② 足利義昭 | ③ 足利義持 | ④ 足利義詮 |
| E | ① 大内 | ② 斯波 | ③ 一色 | ④ 京極 |

問2 下線部（ア）に関連して、10世紀の出来事に関する以下の説明として正しいものを、選択肢から一つ選びなさい。解答番号は[6]。

- ① 尾張国の受領藤原陳忠が、郡司や有力農民から暴政を訴えられた。
- ② 橘逸勢や伴健岑らが、承和の変で藤原良房によって退けられた。
- ③ 三善清行が、意見封事十二箇条を醍醐天皇に提出した。
- ④ 藤原道長の娘威子が、後三条天皇の皇后となった。

問3 下線部（イ）に関連して、平清盛が後白河天皇に味方して勝利を得た、1156年に起きた戦乱の名称

として正しいものを、選択肢から一つ選びなさい。解答番号は[7]。

- ① 平治の乱
- ② 天慶の乱
- ③ 壬申の乱
- ④ 保元の乱

問4 下線部（ウ）に関連して、鎌倉幕府の執権が行った政策に関する以下の説明として正しくないものを、選択肢から一つ選びなさい。解答番号は[8]。

- ① 北条貞時は、永仁の徳政令を出して、御家人の所領の質入れや売買を禁止した。
- ② 北条泰時は、貞永式目を制定して、所領紛争を公平に裁く基準を明らかにした。
- ③ 北条時頼は、引付衆を任命して、敏速で公正な所領の裁判の確立をめざした。
- ④ 北条義時は、評定衆を任命して、御家人らの合議にもとづく政治体制を築いた。

問5 下線部（エ）に関する以下の説明として正しいものを、選択肢から一つ選びなさい。解答番号は[9]。

- ① 臨済宗は、禪宗の一つで、ひたすら坐禅を組む只管打坐を特徴とした。
- ② 臨済宗の僧無学祖元が南宋から招かれて、圓覺寺開山となった。
- ③ 隱元隆琦らによって漢詩文が創作されるなど、臨済宗では五山文学が萌芽した。
- ④ 蓮如を中心に布教活動が展開され、臨済宗は一向宗と呼ばれるようになった。

問6 下線部（オ）に関する以下の説明として正しいものを、選択肢から一つ選びなさい。解答番号は[10]。

- ① 洪武帝
- ② 永楽帝
- ③ 宣德帝
- ④ 光武帝

問7 下線部（カ）に関する以下の説明として正しいものを、選択肢から一つ選びなさい。解答番号は[11]。

- ① 越前の守護大名赤松満祐による、將軍足利義教の殺害が背景にあった。
- ② 畠山義就と畠山政長のあいだに起きた、管領家の家督争いが背景にあった。
- ③ 幕府の実権を握ろうとして争っていた、細川勝元と山名氏清の対立が背景にあった。
- ④ 足利義政の弟義尚と、義政の子の義親を推す日野富子のあいだの対立が背景にあった。

II. 次の文章を読んで、設問に答えなさい。

明治期や大正期には、自由民権運動や護憲運動など、さまざまな民衆運動が展開された。

明治六年の政変後、Aの論争に敗れて下野した板垣退助らは、1874年、日本最初の政党である愛國公党を結成し、民撰議院設立の建白書をBに提出した。そのなかで、政府の政治を「有司專制」であると非難し、議会の開設を求めた。この建白書は、イギリス人ブラックが東京で創刊した新聞に掲載され、自由民権運動が発展する契機となった。

1880年、国会期成同盟が結成され、天皇宛の国会開設請願書を政府に提出しようとするなど、運動は拡大していった。翌1881年には、北海道に関連する事件が報道されたことを機に、民権派の政府批判が勢いを増すと、1890年に国会の開設を約する国会開設の勅諭が出された。その後、民権運動は、1884年に埼玉県で起きたCなどの激化事件を背景に一時活動を停滞させたが、国会開設が近づいてくると、民権運動の再結集が唱えられ、1886年には大同団結運動が展開された。この時の運動の広がりが初期議会における民党の基礎につながった。また、1890年代後半には、川上音二郎のDが流行した。川上は、1891年に妻の貞奴と壮士芝居をおこし、明治文化期に登場する新しい演劇の流派の創始者となった。

1912年、第3次桂太郎内閣が成立すると、Eの犬養毅らが第一次護憲運動を起こした。彼らはジャーナリストや商工業者などの民衆を巻き込み、「閥族打破・憲政擁護」を唱えて倒閣運動を始めた。また、犬養毅は、1924年に起きた第二次護憲運動にも参加した。犬養毅は革新俱楽部を率いてこの運動を他の2党とともに展開し、F内閣を倒閣に追い込んだ。その後、憲政会の加藤高明を中心とした護憲三派内閣が成立した。

問1 文中A～Fにあてはまる言葉もしくは人名をそれぞれ選択肢から一つずつ選びなさい。

解答番号は12～17。

- | | | | | |
|---|---------|----------|-----------|---------|
| A | ① 公議政体論 | ② 日英同盟論 | ③ 征韓論 | ④ 満韓交換論 |
| B | ① 左院 | ② 枢密院 | ③ 元老院 | ④ 企画院 |
| C | ① 加波山事件 | ② 足尾銅毒事件 | ③ 森戸事件 | ④ 秋父事件 |
| D | ① 隆達節 | ② 浪花節 | ③ オッペケベー節 | ④ 義太夫節 |
| E | ① 立憲政友会 | ② 立憲国民党 | ③ 立憲改進党 | ④ 立憲民政党 |
| F | ① 山本権兵衛 | ② 加藤友三郎 | ③ 大隈重信 | ④ 清浦奎吾 |

問2 下線部（ア）の新聞として正しいものを、選択肢から一つ選びなさい。解答番号は18。

- ① 『時事新報』 ② 『横浜毎日新聞』 ③ 『日新真事誌』 ④ 『万朝報』

問3 下線部（イ）に関連して、国会期成同盟の結成など、民権運動の高揚に対処するために1880年に出された法令の名称として正しいものを、選択肢から一つ選びなさい。解答番号は19。

- ① 保安条例 ② 集会条例 ③ 新聞紙条例 ④ 治安警察法

問4 下線部（ウ）に関連して、明治期の北海道に関する以下の説明として正しいものを、選択肢から一つ選びなさい。解答番号は20。

- ① 御親兵制度を設け、開拓を進めるとともにロシアに対する備えとした。
② 長州藩出身の黒田清隆が、開拓使の官有物の払い下げを計画した。
③ 札幌農学校に招かれたクラークが、キリスト教の精神にもとづく教育を行った。
④ アイヌの人びとの保護を名目に、アイヌ文化振興法が制定された。

問5 下線部（エ）に関する以下の説明として正しいものを、選択肢から一つ選びなさい。解答番号は21。

- ① 第一議会では、民党の抵抗が激しかったため、山県有朋内閣の予算は成立しなかった。
② 第二議会では、陸軍大臣樺山資紀が蛮勇演説を行ったため、議会は紛糾し、解散した。
③ 第三議会では、内務大臣後藤象二郎の選挙干渉が問題視され、松方正義内閣が退陣した。
④ 第四議会では、天皇による和夷協同の詔書発布を背景に、海軍の軍備拡張予算が成立した。

問6 下線部（オ）に関する以下の説明として正しくないものを、選択肢から一つ選びなさい。解答番号は22。

- ① 『細雪』 ② 『舞姫』 ③ 『浮雲』 ④ 『小説神龍』

問7 下線部（カ）について、加藤高明を中心とする護憲三派内閣に関する以下の説明として正しくないものを、選択肢から一つ選びなさい。解答番号は23。

- ① 普通選挙法を成立させ、満25歳以上の男子に選挙権を与えた。
② 治安維持法を成立させ、国体の変革などを目的とする結社を取り締めた。
③ 中華民国と日中開港協定を締結し、中華民国の開港自主権を承認した。
④ 社会主義国であるソ連との国交樹立を決定する、日ソ基本条約を締結した。

III. 次の文章を読んで、設間に答えなさい。

官僚を養成するため、奈良時代には、中央に大学が置かれ、儒教の經典を中心とする教育が行われた。大学は、Aの管轄下に置かれ、貴族の子弟を教育の対象とした。また、嵯峨天皇の文章經国思想のもと、漢文学が隆盛した弘仁・貞觀文化期には、大学に宿泊所が設けられた。これを大学別曹という。同文化期には、空海によって、庶民の教育機関である綜芸種智院も開かれた。

室町時代には、のちにBに関与することとなる上杉憲実によって足利学校が再興された。足利学校は、キリスト教を日本に伝來したことで知られるフランシスコ＝ザビエルによって「坂東の大学」と称された。この頃には、書簡形式の教科書が用いられ、これはCと呼ばれた。

江戸時代には、儒学のなかでも朱子学が重視され、徳川綱吉の時代に設置された聖堂學問所や、大名らが設置した藩校などで、武士の教育に利用された。老中松平定信によって実行された寛政の改革では寛政異学の禁が出され、寛政の三博士と呼ばれた人物らによって政策は進められた。また、庶民の教育機関として、読み・書き・そろばんを主として教授した寺子屋も存在した。寺子屋の様子は、渡辺翠山の『一掃百態』などからも知ることができる。

問1 文中A～Cにあてはまる言葉をそれぞれ選択肢から一つずつ選びなさい。解答番号は
24～26。

- A ① 中務省 ② 式部省 ③ 治部省 ④ 民部省
B ① 明徳の乱 ② 応永の乱 ③ 享徳の乱 ④ 永享の乱
C ① 白浪物 ② 世話物 ③ 往来物 ④ 時代物

問2 下線部（ア）に関する以下の説明として正しいものを、選択肢から一つ選びなさい。解答番号は
27。

- ① 現存最古の漢詩集である『懷風藻』が編まれ、大友皇子などの漢詩が収められた。
② 橋詮兄政権に対して、吉備真備や道鏡の排除を求める反乱が起った。
③ 藤原仲麻呂政権によって、新耕地を開墾した場合は3代までの私有が認められた。
④ 藤原鎌足の子の藤原4兄弟によって、左大臣の長屋王が自害に追い込まれた。

問3 下線部（イ）について、大学別曹の名称と設置した氏族の組み合わせとして正しくないものを、選択肢から一つ選びなさい。解答番号は
28。

- ① 勸学院－藤原氏 ② 慶学院－在原氏 ③ 学館院－橘氏 ④ 弘文院－伴氏

問4 下線部（ウ）に関する以下の説明として正しいものを、選択肢から一つ選びなさい。解答番号は
29。

- ① のちに唐風の力強い筆跡を特色とする三筆として、最澄や藤原佐理とともに数えられた。
② 高野山に教王護国寺を建て、秘密の呪法の習得によって悟りを開く真言宗を開いた。
③ 儒教・道教・仏教のうち、仏教が優れていることを説いた『三教指帰』を著した。
④ 東大寺戒壇における受戒制度に対して、新しく独自の大乘戒壇の創設をめざした。

問5 下線部（エ）に関する以下の説明として正しいものを、選択肢から一つ選びなさい。解答番号は
30。

- ① 大村純忠 ② 大友義鎮 ③ 高山右近 ④ 有馬晴信

問6 下線部（オ）について、江戸時代の社会経済に関する以下の説明として正しくないものを、選択肢から一つ選びなさい。解答番号は
31。

- ① 伏見などでは醤油、野田などでは銘酒が製造されるなど、日本の食文化に影響を与えた。
② 河村瑞賢が東廻り・西廻り海運を整備するなど、全国規模の海上交通網が形成された。
③ 東日本ではおもに金貨が、西日本ではおもに銀貨が、それぞれ取引の中心とされた。
④ 深耕用の備中鋤や脱穀用の千齒抜、選別用の唐箕など、新たな農具が開発された。

問7 下線部（カ）について、徳川綱吉の將軍在任中の政策や出来事に関する以下の説明として正しいものを、選択肢から一つ選びなさい。解答番号は
32。

- ① 勘定吟味役荻原重秀の建議により、貨幣価値の低い正徳小判が鑄造された。
② 神道の影響から服忌令が出され、死や血を忌み嫌う風潮が強まった。
③ 浅間山が噴火し、駿河・相模などの国々に降砂による被害をもたらした。
④ 幕府により閑院宮家が創設されたことで、朝幕間の融和がはかられた。

問8 下線部（キ）について、藩校とその藩校を設けた藩の組み合わせとして正しいものを、選択肢から一つ選びなさい。解答番号は
33。

- ① 造士館－薩摩藩 ② 明倫館－会津藩 ③ 時習館－米沢藩 ④ 明徳館－熊本藩

問9 下線部（ク）について、寛政の改革に関する以下の説明として正しいものを、選択肢から一つ選びなさい。解答番号は
34。

- ① 俵物や銅を輸出して金銀の獲得をはかるなど、長崎貿易の拡大がめざされた。
② 江戸の貧民を救済するため、町入用の節約分の8割を毎年積み立てさせた。
③ 目安箱による庶民の意見にもとづき、江戸の小石川に養生所が設けられた。
④ 江戸に流入した農民が帰村することを奨励する、旧里帰農令が出された。

問10 下線部（ヶ）について、渡辺崑山が描いた作品の名称として正しいものを、選択肢から一つ選びなさい。解答番号は 。

- ① 『西洋婦人図』 ② 『彈琴美人』 ③ 『鷹見泉石像』 ④ 『十便十宜図』